

地域女性活躍推進交付金実績報告書(市町村分)

市町村名:宮崎県都城市

1. 事業名	①女性活躍促進事業
2. 実施期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
3. 事業の趣旨・目的	女性の就業率は低くはないものの、ライフステージに応じ退職、再就労している女性が多いが、雇用形態は非正規雇用者が多くを占める。個人はもとより家族にとっても継続して就業することのメリットは大きい。継続して就業するために、性別による固定的な役割分担等の是正やその個性と能力を十分に発揮できるためのスキルアップを目指す。女性活躍推進計画に基づき、都城市女性活躍推進協議会の意見を反映した、女性が継続して就労するための啓発や、地域・職場での女性の登用、再就労・起業等の情報提供や支援体制を構築する。
4. 事業内容	起業等した女性をロールモデルとして紹介するなどのイベント事業を行うことにより、更なる女性活躍の気運の醸成を図る。 在宅でも収入を得られるよう、より需要のある分野でのスキルを身につけられる在宅ワークスキルアップ講座を継続して実施する。
5. 事業効果及び効果検証の概要	女性活躍推進計画のもと、女性活躍の計画的な推進を図り、その実施状況について都城市男女共同参画社会づくり審議会による外部評価を受け、計画の進捗管理を行った。また、実施状況について都城市女性活躍推進協議会へ報告し、各事業所や団体等への啓発に繋げ、女性活躍の支援体制や環境整備の促進を図った。事業実施により、女性の所得向上が図られたことを検証するため、セミナー受講者にアンケートを実施した。
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	○都城市の女性の活躍推進について啓発を行った。 <ul style="list-style-type: none"> 市の審議会等における女性の割合(アウトカム) 2016年3月末:23.3% → 2023年3月末:40% (R4年度 26.7%) まちづくり協議会の女性役員の割合(アウトカム) 2016年3月末:11.8% → 2023年3月末:16.8% (R4年度 12.1%) 民間企業等への啓発活動件数(アウトプット) 2016年3月末:12件 → 2023年3月末:延べ100件(R4年度 20件・延べ105件) 都城市女性活躍推進協議会の開催(アウトプット) 開催回数1回
7. 今後の課題	2021年度に実施した都城市男女共同参画社会づくりのための市民意識調査では就業率が、女性61.9%、男性68%となっているが、非正規雇用の割合は女性8.7%と男性の22.8%の倍以上となっており、女性がより経済的な不安を抱えていると考えられる。また、同調査で社会通念、しきたり、政治の場では、男女の地位が不平等と感じられている割合が多く、市の審議会等における割合の伸びも低い。継続的な就労支援策や、非正規雇用で働く女性の経済的・精神的不安を払拭するための就業環境の整備、性別による固定的役割分担意識の解消等を引き続き推進していく必要がある。
8. 事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 市の審議会等の女性の積極的な登用について、庁内各課長に依頼を行った。 啓発については、男女共同参画週間等の機会に、広報紙、パネル展、市ホームページ等で啓発を行った。また、ジェンダーバイアスの解消を目的として出前講座を実施した。 都城市男女共同参画社会づくり審議会による女性活躍推進計画の実施状況について評価・検討を行った。 都城市女性活躍推進協議会において、女性活躍に係る施策の実施状況について協議・検討し、各事業所・団体等での啓発に繋げた。

9. 経費の内訳 (単位:円)

事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
①	女性活躍推進事業	2(1)	4年度当初予算	3年度補正予算	3,675,430	1,836,000	0	1,839,430	
	合計				3,675,430	1,836,000	0	1,839,430	